

公印省略



1 北筑保第2286号

令和元年11月11日

各 医 師 会 長 殿

福岡県北筑後保健福祉環境事務所長
(健康増進課 健康増進係)

令和元年度福岡県小児保健研究会・母子保健研修会の開催について

時下、益々御清栄のこととお喜び申し上げます。

標記研修会は、小児保健全般に関する研究及び知識の普及等を図り小児の健康増進を目的として今年度も下記のとおり開催いたします。

つきましては、貴医師会会員等関係者の方々へ周知していただきますようよろしくお願い申し上げます。

記

- 1 日 時 : 令和元年12月7日(土)15:00~16:30(受付14:30)
- 2 会 場 : 久留米市役所 2階 くるみホール
- 3 対 象 : 小児科医師、看護師、臨床心理士、保健師、幼稚園教諭、保育士など小児保健に関わる関係者と一般市民
- 4 参加費 : 500円(当日現金払い)
- 5 内 容 : 演題「思春期のヘルスプロモーション
～誰が、いつ、どこで、何を、どのように関わるか?～」
講師 久留米大学医学部小児科学講座 准教授 永光 信一郎 氏
- 6 申し込み : 11月28日(木)までに別紙申込書によりお申し込みください。

連絡先 北筑後保健福祉環境事務所

健康増進課 健康増進係

担当 山中 日野

TEL 0946-22-3964

FAX 0946-24-9260

小郡三井医師会より

母子保健担当理事 田中泰之
会長 島田昇二郎

思春期のヘルスプロモーション ～誰が、いつ、どこで、何を、どのように関わるか?～

- ◆ 日 時： 令和元年12月7日(土) 15:00～16:30 (受付14:30)
- ◆ 会 場： 久留米市役所 2階 くるみホール(住所：久留米市 城南町15番地3)
- ◆ 対 象： 小児保健、母子保健に関わる関係者、市民等
- ◆ 参加費： 500円

<プログラム>

15:00 開会あいさつ 福岡県北筑後保健福祉環境事務所 保健監 高田 淳子

15:10 講 演

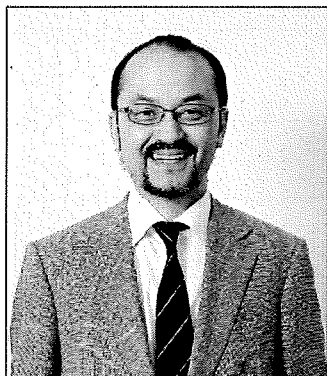
演 題 思春期のヘルスプロモーション
～誰が、いつ、どこで、何を、どのように関わるか?～

講 師 久留米大学医学部小児科学講座 准教授 永光 信一郎 氏

〔ご略歴〕

久留米大学病院小児科で不登校、拒食症、発達障害、起立性調節障害などの子どもの心の診療に従事。

現在、厚生労働省次世代成育事業で「親子の心の診療ガイドライン」の作成に関わる。「すべての子どもが健やかに育つ社会」の実現をめざす国民運動計画「健やか親子 21」の活動では調査研究などを担当。



〔講演内容〕

平成30年度、10歳～14歳の子どもの死因第一位が「癌または不慮の事故」から「自殺」に転じました。自殺死亡率(10～14歳)は十万人に対して1.9(平成24年値は1.3)を示しています。

人工妊娠中絶は年間約16万件で、その1割が十代です。また、20～24歳で妊娠した場合、その3分の1は経済的理由および周囲に相談できず中絶を選択していると思われます。

朝食を欠如する中学3年生は16%から20%に増え、1日6時間以上スマホをしている子どもは2%に及んでいます。

思春期の子どもたちを取り巻く現状や課題、ヘルスプロモーションを向上させるための支援について一緒に考えていきたいと思います。

座 長 久留米大学医学部小児科学教室 教授 山下 裕史朗



16:30 閉会あいさつ 久留米市 子ども未来部 部長 大久保 隆

主 催 福岡県小児保健研究会、福岡県北筑後保健福祉環境事務所、久留米市
後 援 福岡県医師会・久留米医師会・朝倉医師会・小郡三井医師会・浮羽医師会
大川三瀬医師会・福岡地区小児科医会・筑後小児科医会・久留米小児科医会
福岡県教育委員会・久留米市教育委員会・西日本新聞社・読売新聞西部本社
朝日新聞社・テレビ西日本

問合せ・申込み先 福岡県小児保健研究会事務局 (久留米大学小児科内)
TEL (直通) 0942-31-7565
FAX 0942-38-1792

(令和元年12月7日(土)開催)

(F A X 0 9 4 6 - 2 4 - 9 2 6 0)

FAX _____

	職 種	氏 名
1		
2		
3		
4		
5		

講師にお聞きしたいことやご質問されたいことがありましたら、ご記入ください。

